

私立大学情報教育協会  
平成27年度  
大学職員情報化研究講習会  
基礎講習コース報告

B<sub>3</sub>班 ビーサン

1

発表テーマ

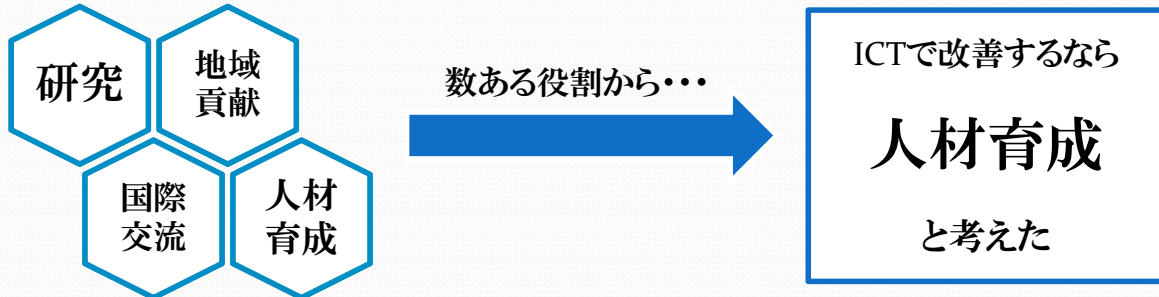
入口から出口まで



2

## テーマ選定理由(1) 大学の役割

### ■ 私たちが考えた大学の役割



### ■ 役割を果たすために、大学は何をしなければいけないのか

**入学時 から 卒業時**  
**までの学生サポート** が必要と判断。

## テーマ選定理由(2) 大学の現状

### ■ 大学の現状はどうだろうか？

- 学生をサポートするための学生ポータルに学生がログインしない・見ない  
→ 学生がポータルを必要としていない ⇒ ポータルが魅力的でない
- 大学組織が縦割れ組織  
→ 部門間の情報共有 × ⇒ 多角的な分析が出来ない

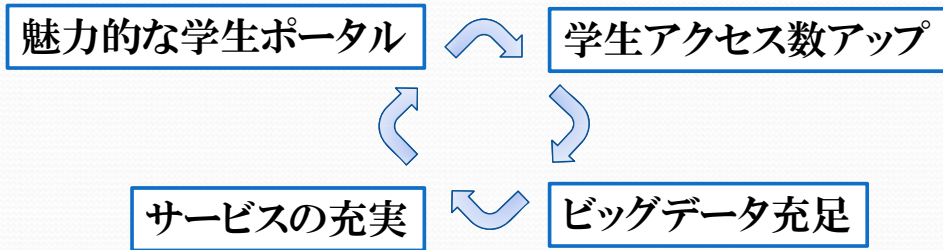
### ■ 役割を果たすために、どのような取り組みが必要なのだろうか？

必要

学生が使ってくれる  
魅力的なポータルサイトの作成  
および  
ビッグデータ作成・分析

## テーマ選定理由(3) このテーマを選んだ理由

■大学の役割、大学の現状を踏まえて、何が重要と考えたのか？



**学生サポートの充実へ！**

## 問題点の深堀

### ポータルサイトの現状

在るべき姿	現状の姿	問題点
情報共有	△(部署ごと)	権限(更新・公開…)
確実に通知	×	見ない・ログインしない
学生が積極的に利用	×	ポータルが魅力的でない
学生の要望通りの情報を流す	×	無し
使うことのメリットが多い	△	ポータルにメリットを感じない
多くのコミュニケーションの場	×	無し

そこで…

## 大学のイノベーションの提案

### アカデミックビックデータの活用による学生サポートの充実 ～新しいポータルの提案～

現状のポータルに対し…

◆従来の機能からの強化:

- 各種デジタル化  
⇒休講掲示板・宿題提出・就活手帳・etc…

◆新規機能:

- お悩み相談コーナー
- コミュニティツール

7

## ポータルサイトイメージ

### ビーサン大学学生ポータル

•お悩み相談コーナー

学生生活、授業、施設利用方法等、何でも一元的に受け付けて、ワンストップで回答。

•コミュニティツール(SNS)

ゼミやサークル活動、オープンキャンパスのサポート等での小規模グループで活用できる。

履歴データを蓄積し、  
施設等の整備に  
つなげる

つながりデータを蓄積し、  
学生サポートで活用

**ビッグデータ**

8

# ビッグデータ用基礎データ

現状のデータから抽出

- ◆オープンキャンパス参加・回数
- ◆入試方式・受けた学部・出身地・出身校
- ◆進路希望・コース専攻分け・授業履歴・成績
- ◆サークル・ボランティア活動・留学・インターン
- ◆レポートの出すタイミング・遅刻・一人暮らしor実家暮らし
- ◆学費納入状況・奨学金
- ◆事件・事故・学保・休学・退学・転学部・転学科
- ◆健康診断・施設利用・利用の仕方
- ◆就職活動・資格取得

入学



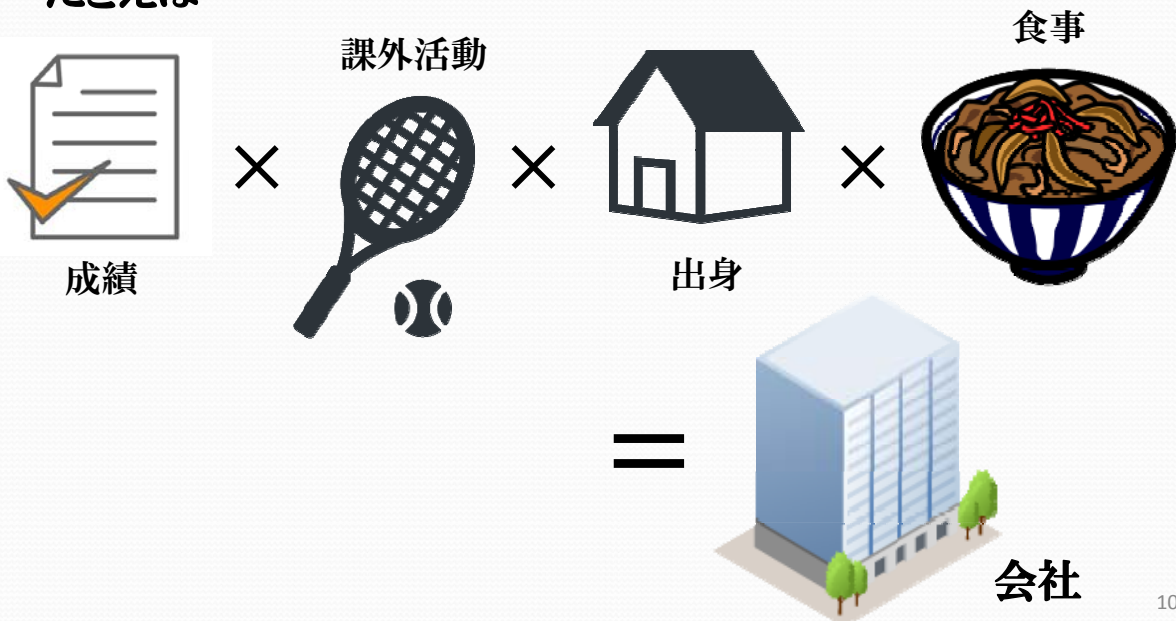
卒業

- ◆お悩み相談
- ◆コミュニティ
- ◆アルバイト
- ◆学食

新機能から  
データ抽出

# ビッグデータから得られる成果

たとえば...



## ビッグデータから得られる成果

たとえば…

課外活動

食事

ビーサン企業に入った先輩達は…

**成績 × 課外活動 × 出身 (× 学食)**

→ つまり【進路傾向】が導出できる

会社

11

## ビッグデータから学生サポート

- ①進路傾向 (成績 × 課外活動 × 出身 (× 学食))
- ②退学予防 (成績 × 出席 × 課外活動 × コミュニティ)
- ③コース・専攻分け予測 (入学前志望 × 成績 × 実際の選択)
- ④ミスマッチ対策 (入学前志望 × 現所属 × 転学部学科 × 休退学)
- ⑤留学 (成績 × 語学レベル × 進路)
- ⑥施設改善 (施設利用 × 成績 × 課外活動 × お悩み相談)

+

これらの情報を職員が管理することで、  
大学内の意思決定時における職員の武器となりうる

12

## 結論

学生サポートの大幅充実！



人の育つ大学へ

ご清聴ありがとうございました